

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年6月30日

団体名 松應寺横丁まちづくり発展会

代表者 高木康之

構成員 28人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

本会は、松本町、とりわけ松應寺境内のまちなみと暮らしに配慮した持続可能なまちづくりの推進を目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
会議:隔月 サロン:週4日	松本町	松本町を始め とした周辺地域 の高齢者	1,200	松本町包括ケア会議:総代、民生委員、老人会、地域包括支援センターらと共に地域の高齢者の生活支援のための対策を協議。 おしゃべりサロン・じゅげむの運営:高齢者のための常設型サロンで高齢者支援等を実施。
毎週金土日月	松應寺横丁	松應寺横丁を訪れる市内外の人々	5,000	松應寺横丁の運営:地域活力拠点として、季節の装飾や植栽整備、清掃等を通じて地域の活性化に寄与。
12/7(土)~ 12/22(日)の 土日	松應寺横丁	松應寺横丁を訪れる市内外の人々	500	おかざき宵まいるの運営協力:宵まいるの目的地として来街者に楽しんでもらえるよう、夜間の横丁のライトアップや店舗の特別営業などでナイトタイムエコノミーに寄与した。
6/26, 12/19	おしゃべりサロン・じゅげむ	松本町周辺の 独居・老々世帯 の高齢者	40	一松会食会:孤食になりがちな高齢者相互の交流及び詐欺被害防止の啓発等ができた。

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。＜ex.自然環境＞

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

歴史的な由緒と空き家、木造アーケードなどの地域資源を活かし、岡崎を代表する観光地として地域活性化に寄与した。
 また、地域住民と商業者、地域包括支援センターと連携し、介護予防や地域包括ケアの実現を推進した。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← ⑤ 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

地域活力拠点・松本なかみせ亭やおしゃべりサロン・じゅげむの運営、隔月開催する包括ケア会議等を通じて、空き家の増加と高齢化の進行という地域課題の解決に取り組み、一定の効果を上げている点。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。